



大森第二中学校

保護者通信

令和4年4月12日
大森第二中学校
校長 成清敏治
TEL 3762-6456

令和4年度 学校経営方針について

1 本校の教育目標

- 深く考える人になろう
- 思いやりのある人になろう
- 意志の強い人になろう
- 身体を鍛える人になろう

2 学校経営方針

公立学校義務教育の果たす役割・使命を踏まえ、大田区教育委員会教育目標及びおおた教育ビジョンの方針に基づき、本校の教育目標の実現に向けて、保護者や地域の信託に応える教育活動の推進を図る。そのために「対話に基づく共感」「納得・理解できる指導」を基盤として、以下の方針を示す。

【めざす学校像・生徒像・教職員像】

- 生徒・教職員ともに生き生きと活動し、人間性を磨きあえる、楽しく魅力ある学校
- 心身を鍛え、学ぶ意欲があり、自身の未来を切り拓き、社会貢献できる生徒
- 謙虚で誠実であり、生徒の能力を引き出し、伸ばすための努力を惜しまない教職員

3 教育目標を達成させるための具体策

(1) 学習指導

- プロセスを重視した学習・評価
- 説明できる評価・評定方法
- NIE 実践指定校の取組として、新聞づくりや新聞を活用した教育活動の推進
- 規則正しい生活習慣づくり
- 個別最適な学びと協働的な学びの実現

(2) 生活指導

- 3年間を見通した指導と全教職員が同一の姿勢で生活指導に取り組む
- 生徒理解に基づく先手（予防）の支援
- 事故回避能力の育成、安全教育の徹底
- いじめの未然防止・早期発見・早期対応を組織的に行う
- 児童相談所、教育センター、少年センター、子ども家庭支援センター等と連携

(3) 「生き方」指導

全教育活動を通し、キャリア教育の目標を重点にカリキュラム・マネジメントを基軸としながら、生徒に不確定な時代を生き抜く力を身に付けさせる

(ア) キャリア教育・進路指導

- キャリア教育（自立した人間・役割を果たす人間）を計画・推進し、生き方教育と自己実現を図る
- 自ら進路を切り拓く力を育成する

(イ) 特別の教科 道徳（道徳性・人間形成力）

- 自尊感情・自己肯定感を高める評価を行う

(ウ) 総合的な学習の時間（課題解決力・未来開拓力）

- 自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する
- (工) 学年・学級経営、特別活動（自己調整力・社会形成力）
 - 学級の雰囲気高め合う意識をもたせる
 - SDGs（持続可能な開発目標）の視点で日常生活を見直し、身の回りで協働しながら実践できる取組
 - 体験的な活動の充実、コミュニケーション能力の育成を図る
 - 地域の一員として貢献する意識を高める ○生徒の健全育成を基盤

(4) 研究・研修の充実

- 「教える授業」から「生徒が自ら学びとる授業」を実践し、授業構造の転換
- 教員同士で授業を参観し合い、互いのもつ技術や知識を共有

(5) 特別支援教育の推進

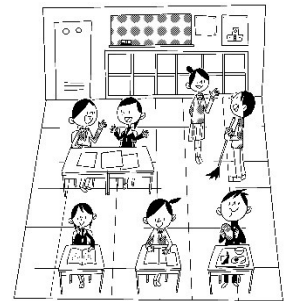
- 特別支援教室（サポートルーム）の運営を円滑に進める
- スクールカウンセラーや特別支援員、SSWとの連携を推進
- ユニバーサルデザインによる教室環境の整備

(6) 不登校対策の充実

- 個々の状態を把握し、計画的に支援
- 不登校対策委員会を開き、不登校対策を組織的に行う

(7) 教育環境の整備

- 施設、設備の改善・整備と充実
- 環境保護への意識を育成



(8) 地域・保護者との連携・社会に開かれた学校の推進

- コミュニティ・スクールの導入し、学校・家庭・地域の理想的連携をめざした活動 ○地域、保護者、生徒の評価を生かした学校改善
- 教育相談体制の確立 ○地域・保護者への広報活動を充実

(9) 教育の質的充実に向けて

- 小中一貫教育の推進 ○サービス事故ゼロ ○すべての場面で「言行一致」

学校経営方針の重点

- ① 「生き方」指導を通して、インフォーマルな学び（非認知能力）を充実させ、フォーマルな学び（いわゆる学力）の育成を図る
- ② コミュニティ・スクール実施校として、学校と家庭・地域の連携を充実させ、生徒に地域の一員との自覚を育てる

保護者の皆さまへお願い

- ① スマホ等の使用の仕方については、学校でも指導を行っています。学校には原則、持ち込まないようになっていきます。学校外での使用でトラブルになるケースがほとんどです。ぜひご家庭での使用等の指導、管理等をお願いいたします。
- ② 自転車による交通事故が増えています。最近では、違反運転（片手、手放し、ながらスマホ、イヤホン等）による加害者になるケースも見受けられます。自転車に乗る機会も多くあると思われます。ぜひ事故にならないよう日頃からのご指導をお願いいたします。
- ③ 新型コロナウイルス感染症が増加傾向です。学校行事（運動会や合唱コンクール等）はできる限り、予定通り行いたいと思いますが、感染状況によっては、無観客で行うことも選択肢としてあります。ご理解のほど、よろしく申し上げます。